

競技会再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

2020年7月9日
一般社団法人愛知水泳連盟競技委員会

1 競技会における対策

『3つの密』の回避および感染拡大を防止するため、当面の間以下の措置を講じます。

- (1) 無観客試合で行います。選手、コーチ、競技役員以外の方は、入場できません。
- (2) 参加対象・参加人数を限定する場合があります。
- (3) 入場できるコーチの人数を制限する場合があります。
- (4) 窓を開けて定期的に外気を取り入れる換気を実施します。
- (5) 手の届く距離に多くの人が集まらないように、控席、招集席等の間隔を広くします。
- (6) 速報の掲示は行いません。記録はインターネット(スイムレコードどっとこむ(<http://www.swim-record.com/taikai/20/22.html>))、スイムレコードモバイルの超速報サービス、東洋電子システム(<http://www.tdsystem.co.jp/>)等で確認してください。

2 競技会に参加(選手・コーチ・競技役員)の皆様へ

- (1) 大会前2週間において以下の事項に該当する場合は、競技会参加を見合わせてください。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 必ずマスクを持参、着用してください。マスクを忘れた場合は、各チームにて対応してください。レースに出場する選手は招集所までマスクを着用することを原則とします。競技役員(審判長等を除く)はアリーナ内でも常時マスクを着用してください。
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- (4) 他の参加者との社会的距離を確保してください。(障がい者の誘導や介助をおこなう場合を除きます。)
- (5) 更衣室の密室を避けるため、素早く着替えて更衣室利用時間を短縮してください。更衣室およびマスクを着用していない場面での会話は極力ご遠慮ください。
- (6) 競技会中に大きな声で会話をしないでください。また、声を出しての応援を禁止します。
- (7) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、所属チームを通じて主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
- (8) 競技終了後は速やかに帰宅してください。チームミーティング等を自粛するなど『3つの密』を絶対に避けてください。
- (9) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示にご協力ください。

3 参加登録団体の皆様へ

- (1) 参加選手の体調管理を十分に行ってください。検温を必ず行ってください。
- (2) 競技会当日、団体受付時に健康観察表(選手、コーチ分)を提出してください。
- (3) 『正しい手の洗い方』を教えてください。
- (4) 競技会場では『3つの密』を絶対に避けるように指示してください。

4 競技役員の皆様へ

- (1) 体調管理を十分に行ってください。検温を必ず行ってください。
- (2) 競技会当日、受付時に健康観察表を提出してください。
- (3) 密集を避けるため、競技役員打ち合わせ等は分散しておこなうことがあります。
- (4) 休憩・昼食場所での密集を避け、社会的距離を取ってください。
- (5) 大会従事中に体調が悪くなった場合は、速やかに大会総務に申し出てください。また、帰宅後の体調不良等についても同様に所属主催者まで報告をお願いします。

各競技会の詳細については、大会要項および二次要項を必ず確認してください。

以上